

校長室から

令和元年8月23日

元気に学校に戻ってきくれて ありがとう 学級、学年そして学校全体で雰囲気づくりを

8月21日(水)から、長町中学校一学期後半の生活が始まりました。大きな事故なく、皆さんが学校に戻ってきてくれた事をうれしく思います。皆さんが心身共に健康で、日々の生活の中で、喜びや苦しみ、楽しさや葛藤などを共有しながら生きていけることが大切な事だと思います。学校に戻ってきた皆さんの元気な声や活動に触れ、安心しました。さらに今後も学級や学年、そして学校全体が親和的な雰囲気になっていく事が望ましいと思います。

ところで、夏休み中の長中生の活躍は目覚ましいものがありました。7月の県大会に進んだ運動部は今年度例年以上に多く、レベルの高い試合に出場できた事は本当に素晴らしいと思います。そしてさらに上位の東北大会に進んだチーム、個人も複数ありました。東北大会を目前にして、惜しくも涙を流したチームもありました。結果報告では「あの時の事を考えると、今も悔しい」という部長の話がありました。それだけ自分にとってチームにとって大切な経験だったのだと思います。貴重な日々だったのではないのでしょうか。きっとこの経験を糧に、次のステップに進めますね。

吹奏楽部は地区大会で金賞を獲得。県大会に出場し、銀賞獲得という立派な成績を残しました。私の知り合いの音楽の先生から「長中は地区大会よりさらに大きくレベルアップしましたよ。」と、お褒めの言葉をいただきました。とても嬉しく思います。吹奏楽部の生徒達には、冬の地域でのコンサートで「合唱の長町だけではなく、吹奏楽の長町、そして音楽の長町と呼ばれるようにしたいね。」と話したことがありましたが、一歩ずつそのような形になってきていると感じます。

合唱団は、NHK学校音楽コンクール宮城県大会で金賞を獲得し、2年連続で東北大会を決めました。まだまだ大会が続きます。コンディションを整え、また美しい歌声を聞かせてほしいと思います。

駅伝チームは、9月が本番です。暑さの中、地道に練習を続けている姿はとても立派だと思います。是非、長中全体で、自ら苦しい事に挑戦している生徒達に声掛けして、励ましていきましょう。

先日はこれらの活躍を、全校集会で賞状伝達や結果報告という形で、共有しました。しかし、賞状を獲得したり、代表として大会やコンクールに出場して活躍していた事だけが素晴らしい事ではなく、私達の長町中学校には、地域の夏祭りや行事に進んでボランティア活動に参加したりして地域の方々に喜んでいただいている生徒達が多くいます。「ともにチーム長町プロジェクト」に参加して自分を高めながら、小学生のお世話をしてくれる生徒もいます。文化部の生徒達は児童館の行事に参加してくれています。7月の終盤には、仙台市が主催する「仙台会議」で、仙台市の未来について高校生と一緒に話し合いに参加した生徒もいました。

自分の目標達成のために、地道に努力した生徒も多くいたはずですが。一生懸命に「遊んだ」生徒もいたと思います。ちょっと生活のペースが乱れてしまった生徒もいたのではないのでしょうか。それぞれの夏休みが終了しました。長期の休み明けは大人も不安が募ります。みんなで少しずつペースを取り戻しながら、生徒の皆さんも教職員も一歩ずつ焦らずに、ゆっくりと進んでいきたいですね。